

# 広報カレンダー

町のホームページアドレス <http://www.town.kuzumaki.iwate.jp>  
 役場の各種手続きの方法やサービス、町のイベント情報、  
 広報くずまきなどをインターネットでご覧いただけます。

## 12月 師走 December

日	曜	主な行事	時間	場所
1	土	サイレン点検日 冬の交通事故防止県民運動 (~10日)	正午	町内
2	日	わらべうたであそぼう 女性のつどい	10:00-11:00 10:00-	総合センター グリーンテージ
3	月			
4	火	配食サービス 子育てサロン	10:00-12:00	保健センター
5	水	子ども芸術展 1歳6カ月児健診	9:00-19:00 12:50-	総合センター 保健センター
6	木	いきいきスポーツ大学① なかよし広場	13:30- 9:30-11:30	社会体育館 保健センター
7	金	人権週間特設相談所 こころの健康相談	9:00-12:00 13:30-15:30	保健センター 保健センター
8	土			
9	日	第40回町民9人制バレーボール大会	9:30-	社会体育館
10	月	心配ごと相談	9:00-12:00	保健センター
11	火	子育てサロン	10:00-12:00	保健センター
12	水	配食サービス やまどり号巡回 親子ふれあい講座・ベビー マッサージ講習会 乳幼児相談	9:30- 13:00-14:00	江刈・北部方面 保健センター 保健センター
13	木	やまどり号巡回 いきいきスポーツ大学② なかよし広場	13:30- 9:30-11:30	五日市・馬淵・江刈川方面 社会体育館 保健センター
14	金	やまどり号巡回		小屋瀬・吉ヶ沢方面
15	土	おはなし会&映画会	10:00-11:30	小屋瀬農村センター
16	日	衆議院選挙投票日 第22回子どもスポーツ交流大会	7:00-20:00 9:30-	各投票所 社会体育館
17	月	やまどり号巡回		田代~茶屋場
18	火	子育てサロン	10:00-12:00	保健センター
19	水			
20	木	なかよし広場 心配ごと相談 年金相談日 いきいきスポーツ大学③	9:30-11:30 9:00-14:30 9:00-12:00 13:30-	保健センター 保健センター 役場 社会体育館
21	金	配食サービス 終業式(葛巻小、小屋瀬小、吉ヶ 沢小、江刈小、五日市小、葛巻高) 岩手県司法書士会無料定期相談会	16:00-19:00	総合センター
22	土			
23	日	天皇誕生日		
24	月	振替休日		
25	火	固定資産税・第3期/国民健康 保険税・第6期口座振替日 終業式(葛巻中、小屋瀬中) 子育てサロン	10:00-12:00	保健センター
26	水	終業式(江刈中)		
27	木	いきいきスポーツ大学④ なかよし広場	13:30- 9:30-11:30	社会体育館 保健センター
28	金	官庁仕事納め 心配ごと相談	9:00-12:00	保健センター
29	土			
30	日			
31	月			
<h2>1月 睦月 January</h2>				
1	火	元日 サイレン点検日	正午	町内
2	水			
3	木			
4	金	官庁仕事始め 新年交賀会	14:00-	グリーンテージ
5	土	第13回くずまき高原牧場スノー ワンダーランド2013 (~18日)		くずまき高原牧場
6	日	消防出初式	11:00-	社会体育館
7	月			

広告

初売り  
1/3~5  
お気軽にお越し  
ください。

農業・林業機械の販売・修理  
家庭菜園用機械・発電機・除雪機も取り扱っています

# 笹川農機

〒028-5402 葛巻町葛巻7-79-4 TEL 0195(66)2569 FAX 0195(66)4254

# smile



晴れの舞台上で絹美継と中家重夫さん (写真提供: J A 新いわて)

5年に一度、「和牛のオリンピック」とも言われる今年で10回目の全国和牛能力共進会。和牛の本場九州・長崎県佐世保市での今大会は10月25日から29日まで開催され、各地域を代表するブランド牛、480頭が熱戦を繰り広げた。

その中で、次世代を担う種雄牛候補を評価する第1区で、岩手県農業研究センター畜産研究所種山畜産研究室が出品した「絹美継」が優等賞2席に見事入賞した。この「絹美継」を生産したのが吉ヶ沢の中家牧場である。

全国大会へは一家を代表して父・重夫さんが岩手県代表26頭と出品者やJ A関係者らとともに参加。「本当にびっくりしました。夢にも思っていませんでした。岩手県の代表になれただけで、十分と思っただけから」と振り返る。結果発表の瞬間、長崎へ応援に駆け付けていた県の関係者らと抱き合っただけで喜んだ。「ホルスタインで全国共進会にこれまで3度挑戦したけど、入賞は今回が初めて」と笑顔の中家さん。順位決定後の講評で「絹美継」は、背線の平直さ、輪郭の鮮明さ、皮膚のゆとりで優れるとされ、今回共進会の審査の大きなテーマの一つである「子牛生産能力」が高く評価された。

絹美継は、平成23年1月12日に中家牧場で出生。父は県の産肉能力検定で特に成績の優れている「飛良美継」。母は枝肉の重量、ロース芯面積、バラの厚さに秀でている「きぬか」で、飛良美継との交配で増体能力と脂肪交雑能力の強化を狙ったもの。

生後約6カ月、雄牛はこの時点でほとんどが去勢されてしまうが、優秀な雄牛は県がさまざまな審査を重ねて、品種改良のための検査・研究を進める。「絹美継」はその候補牛として選ばれ、昨年8月、中家牧場から住田町にある県農業研究センター畜産研究所種山畜産研究室に引き渡された。そして今年、8月29日に行われた全国大会県代表最終選考会において厳正な審査を見事くぐり抜け、県代表となった。

中家牧場では現在和牛170頭、ホルスタイン40頭、計210頭を飼育、ホルスタインから和牛中心へシフト。その作業に携わるのは重夫さん、エイ子さん夫婦に加え長男の学さん、次男の順さん、長女の芳田文枝さん(吉ヶ沢)、次女の嶋野千春さん(二戸市)の計6人。学さんと順さんは朝晩それぞれ所有の牛舎に入り、日中は削蹄師として酪農家を回る。嫁いだ文枝さんと千春さ

## 第10回全国和牛能力共進会 「絹美継」が1区若雄の部で優等賞2席獲得 和牛の産地として 岩手のレベルの高さ示す 中家重夫さん(63歳・吉ヶ沢)

んは、子どもを学校や保育園に出したあと駆け付け、除ふん作業をしながら牛の体調に目を配る。親子全員でタッグを組み経営に携わっていることについて重夫さんは「親にしてみればうれしいけれど…」と顔がほころんだ。

町内では門場政一さん(小田)が生産した「幸福」、下道初男さん(上外川)が生産した「美継桜」(ともに現在は、所有者が異なる)も県代表として出品され、町内の繁殖農家にも弾みがついた。岩手県としては総合で5位、九州勢を除くと1位に相当する成績を収め「岩手の牛」のレベルの高さを示した。今年10月、「絹美継」が種雄牛として認められるための試験交配が始まっている。「何とか種牛に合格してもらいたい」と期待を込める中家さん。次回5年後の宮城での全国大会への地道な取り組みは、すでにスタートしている。